けやきの杜保育所ってどんなところ?

令和2年5月に開所した村立けやきの杜保育所。当保育所では、生活や遊びを通して子どもたちがさまざまなことに関心が持てるよう、日々の保育に励んでいます。今回は、活動の様子の一部をご紹介します。

【問い合わせ】けやきの杜保育所(☎212-7083)

"やってみたい!"を 大切にする場所

子どもたちが主体的に生活や遊びを 進めていけるように、保育士はサポー トしたり、励ましたりしています。

興味や関心をエンジンにして、遊び を通してグングン学んでいける場所で す。だから面白いことや新しいことが つぎつぎ生まれます。













けやきの杜の子は、 やりたいこと・夢がいっぱい!

みんな仲間♪ 思いやって助け合って

同じクラスの友達だけでなく、みんなと自由に遊ぶ時間があることで、さまざまな刺激を受け、周囲への思いやりや、幅広い社会性を身に付けることができます。











周りの大人や友達から大切にされる経験の中で、 友達や動植物、自然へと優しさが広がっています





子どもの育ちをみんなで支える

担任の保育士だけでなく、どの保育士も一人ひとりの名前はもちろん、個性を理解して関わるよう努めています。子どもたちは支えられる経験を通じて、豊かな心を育んでいきます。

教育·保育の 見える化

写真を多く使った掲示物で日々の様子を伝えています。幼児教育の理解を図るとともに、保育所とご家庭をしっかりつないでいます。





ピックアップ!

遊びの中で経験したことを生かして

子どもたちが考えを出し合いつくる園行事

各行事の内容は、遊びを通して経験したことを膨らませて考えを出し合い決めています。子どもたちは、自分の思いを主張したり、友達の意見を受け入れたりして自己を発揮しながら調和するようになっていきます。どんな行事も「みんなの前で発表したい!」「特別なことをやってみたい!」という気持ちを大切に、子どもたちが主体となってつくっていけるようサポートしています。



夏の遊びをヒントに「運動会」

夏に水遊びや海賊ごっこを存分に楽しんだり、海の生き物に興味をもったりした子どもたち。そこからヒントを得て、運動会では「海」をテーマに海賊に扮して楽しく体を動かしました。



秋祭りを経験し、「もっと秋を楽しみたい!」と考えた子どもたち。 行き 先などについて子どもたちが話し合った結果・・・ 国営ひたち海浜公園で秋 をたっぷり満喫することになりました。





2 自然を感じながら「秋祭り」

秋の木の実遊びを楽しむ中で、子どもたちから「どんぐり祭りをやってみたい!」との声が。おみこしや山車、遊びコーナーまでさまざまなアイデアで盛り上がりました。